

目次

今月の表紙・人口・主な連絡先	P2
核兵器のない平和な世界に向けて	P3
特集 すごい！鳥取市ワーホリ！	P4-5
ふるさと納税、@じんけん	P6-7
職場体験、しゃんしゃん祭、Uターン	P8-9
まちかどアルバム、中核市お知らせコーナー	P10-11
健康・病院	P12-13
ピックアップインフォメーション	P14-19
市民政策コメント、市政提案実施状況	P14
生活環境課からのお知らせ	P15
都市計画マスタープラン、気高道の駅	P16
スポレク祭、巡回ラジオ体操、びよんびよん番組案内	P17
第2回鳥取すごい！ライド、新本庁舎地盤改良工事	P18
将来の医療を考えよう！	など P19
情報ひろば	P20-28
福祉・お知らせ・募集	P20-
市民伝言板	P25
図書館だより、ガイナール鳥取	P26
学校給食レシピ	P27
公立鳥取環境大学、消費者トラブル講座	P28
無料相談	P29
各施設のイベント情報	P30-31
8月のカレンダー、読者プレゼント	P32

今月の表紙

「瑞風」運行開始



6月17日、山陰・山陽を周遊するJR西日本の豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」の運行が始まり、沿線では多くの鉄道ファンの瑞風をカメラに収める姿が見られました。

20日朝には1泊2日山陰上りコースの瑞風が鳥取駅に初めて停車し、駅構内で歓迎セレモニーが開かれました。その後、乗客は専用バスに乗って鳥取砂丘や砂の美術館、仁風閣を巡りました。

福部駅では、福部保育園の園児がゆっくりと通過する瑞風に向かって旗を振るなど、歓迎ムード一色となりました。

※表紙と上の瑞風の写真は、広報室に職場体験学習に来た中学生（8ページ参照）が撮影しました。



美萩野・あじさい公園と瑞風

核兵器のない

平和な世界に向けて

問い合わせ先

本庁舎総務課

TEL 0857-20-3102 FAX 0857-20-3040

昭和20年8月6日に広島、9日に長崎と相次いで原爆が投下され、多くの尊い命が奪われました。被爆から70年以上経過した昨年5月27日に、米大統領が現職大統領として初めて被爆地広島を訪問されました。このことは、核兵器のない世界の実現に向け、大きな前進であると考えています。

その一方で、世界中には核兵器として使用できる核弾頭が1万5000発以上存在すると言われており、未だ核の脅威にさらされています。核の恐怖は決して過去の問題ではなく、世界中の人たちがいつ被爆者になるか分からない、まさに世界が抱える問題です。

戦後に生まれた世代が多くを占めるようになり、被爆の記憶が私たちの社会から失われつつあります。過去の歴史を風化させないためにも、今私たちに必要なことは、過去の記憶を語り継いでいくことだと考えています。

被爆者の平均年齢は80歳を越え、自らの体験を伝えるために、身を削りながら活動されています。なぜ高齢にも

かわらぬ、過去のつらい経験を語り、核兵器廃絶を訴え続けているのでしょうか。それは、広島と長崎にもたらされた惨禍を絶対に繰り返さない、未来の人たちを守りたいという思いからです。

本市としても、平成元年に市民団体を中心とした非核平和都市宣言推進鳥取市実行委員会を設立し、非核平和事業の一環として、県内外の被爆者を講師として講演会を開催しています。私たちは、被爆者の声を直接聞くことができる最後の世代です。限られた時間の中で、より多くのみなさんに被爆体験を語り継ぎ、核兵器のない平和な世界の実現に向け、一緒に取り組みましょう。

改めて、原爆による犠牲者に哀悼の意を表するとともに、ご遺族並びに被爆されたみなさんのご多幸を心よりお祈り申し上げます。

鳥取市長 深澤 義彦

非核平和都市宣言

(昭和58年3月28日制定)

真の恒久平和は、人類共通の願望である。しかるに近年、世界において軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和に深刻な脅威をもたらしていることは、全人類のひとしく憂えるところである。わが国は世界唯一の核被爆国として、また平和憲法の精神からも、再びあの広島・長崎の惨禍を絶対に繰り返させてはならない。わが鳥取市は、日本国憲法に

掲げられた恒久平和主義の理念を鳥取市民生活の中に生かし、継承していくことが、地方自治の基本条件の一つである。したがって、わが鳥取市は非核3原則（作らず、持たず、持ち込ませず）が完全に実施されることを願いつつ、あらゆる国のあらゆる核兵器もわが鳥取市内に入り、貯蔵・配備・空中輸送・核部隊の通過を拒否するとともに、核保有国に対し、核兵器の廃絶を全世界に向かって訴える。右宣言する。

※背景は、長崎原爆資料館に展示している、本市の小学生が作成した折鶴です。

本市の非核平和事業の取り組み

◆非核平和展

毎年、7月下旬から8月上旬まで、鳥取市立中央図書館ギャラリーで開催しています。今年は、7月29日（土）から8月10日（木）まで開催しています。



原爆写真パネルの展示や市内小学生が作成した平和の折鶴を展示し、終了後は、折鶴を広島・長崎に寄贈して展示しています。

◆被爆体験者講演会

県内の被爆者を講師にお招きし、各地区公民館で被爆体験者講演会を開催しています。

◆黙とう依頼

市内の事業所、官公署に、原爆投下日に8月6日、9日に黙とうを実施していただくよう依頼をしています。

◆その他、非核平和に関する情報発信

PUBLIC INFORMATION

とっとり市報 No.1084

鳥取市の人口

男：91,592人 [- 22]

女：98,577人 [+ 16]

合計：190,169人 [- 6]

世帯数：79,645 [+ 63]

平成29年7月1日現在 [] 内は前月比

防災行政無線の内容は電話で確認できます

防災行政無線の放送内容が聞き取れなかったときなど、放送内容の確認をしたいときは、「防災行政無線放送内容確認ダイヤル」へお電話ください。※本庁舎から一斉放送したものに限りです。

TEL 0857-21-6100

鳥取市役所

TEL 0857-22-8111(代)
FAX 0857-20-3040
〒680-8571
(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)
本庁舎 尚徳町116番地
第二庁舎 上魚町39番地
駅南庁舎 富安二丁目138番地4

鳥取市ホームページ

http://www.city.tottori.lg.jp/
音声読み上げなどの支援機能があります

携帯電話対応ホームページ

http://www.city.tottori.lg.jp/mobile/

電子メール

kouhou@city.tottori.lg.jp

各総合支所

国府 TEL 0857-39-0555
FAX 0857-27-3064
福部 TEL 0857-75-2811
FAX 0857-74-3714
河原 TEL 0858-76-3111
FAX 0858-85-0672
用瀬 TEL 0858-87-2111
FAX 0858-87-2270
佐治 TEL 0858-88-0211
FAX 0858-89-1552
気高 TEL 0857-82-0011
FAX 0857-82-1067
鹿野 TEL 0857-84-2011
FAX 0857-84-2598
青谷 TEL 0857-85-0011
FAX 0857-85-1049

お持ち帰り用の市報を、地区公民館などに設置しております。どうぞご利用ください。